



【宇部市市制100周年記念市民プロジェクト】参加企画

ソレイユトリオコンサート
音舞台 音楽とお話で聴く vol.5

竹取物語

～昔の歌によせて～

2021

4/25(日)

会場 宇部市文化会館

(宇部市朝日町8番1号)

開場 (13:30) 開演 14:00

入場料 一般 2500円

小学生以下 1000円

(当日は500円増)



ソレイユトリオ



バリトン 白岩 洵

プレイガイド

- ◆宇部市文化会館 ◆フジグラン宇部
- ◆おのだサンパーク ◆サンパークあじす



(2017.2018公演より)

主催・お問合せ・チケットお申込み

ソレイユトリオ事務局

soleiltrio@gmail.com

090-1722-5431(平野)

090-7690-6903(脇淵)



ソレイユトリオHP

共催 宇部市

協力 Be Sound System 山口響材

後援 宇部市教育委員会 宇部市文化創造財団
山口学芸大学 山口芸術短期大学 宇部日報社
FMきらら FMスマイルウェーブ FMYエフエム山口
山口ケーブルビジョン 山口新聞
KRY山口放送 tysテレビ山口 yab山口朝日放送

新型コロナウイルス感染防止対策として、ご来場者の皆様にご協力をお願いいたします。



マスク着用



手洗い



手の消毒



検温実施



連絡先を記入



座席は間隔を空けて



熱がある 咳が出る

白岩 洵 Shiraiwa Jun (バリトン)

東京都足立区出身。自由の森学園、東京芸術大学を卒業、同大学大学院(音楽教育)、二期会オペラスタジオマスタークラスを修了。東京芸術大学ALC研究員を経て、現在山口大学専任講師。これまで大島博、高丈二、福島明也、故長町順史、小森輝彦の各氏に声楽を師事。在学中は芸大バツハカンタータクラブに在籍し、小林道夫氏からバロック音楽の薫陶を受ける。2011年、2012年、サントリーホールオペラ・アカデミーにおいて、G.サバティーニ氏のマスタークラスに参加。2015年、シュトゥットガルトにてD.ヘンシェル、H.ドイチュら各氏のマスタークラスを修了。

これまでオペラでは、モーツァルト「フィガロの結婚」フィガロ、「ドン・ジョヴァンニ」レポレロ、「コジ・ファン・トゥッテ」グリエルモ、ドン・アルフォンソ、「魔笛」パパゲーノなど、主要なバス、バリトンのロールを演じる他、ヴェルディ、プッチーニ、ビゼーなどのオペラ作品に出演し、その精緻な役作りにおいて定評がある。2015年二期会ニューウェーブ・オペラ劇場

ヘンデル「ジューリオ・チェーザレ」(演出:菅尾友、指揮:鈴木秀美)、2019年東京二期会オペラ公演プッチーニ「蝶々夫人」(演出:宮本亜門、指揮:A.バティストニ)のプレミエ公演にキャストとして出演する。宗教曲の分野では、バツハの教会カンタータ諸作品、「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「ハルモニウム・ミサ」、モーツァルト「レクイエム」、「大ミサ」などでソリストとして出演する。

第16回日本モーツァルト音楽コンクール入選。第26回日本ドイツ歌曲コンクール入選、同時に聴衆者賞を受賞。東京二期会会員。日本ドイツリート協会会員。高声会会員。昨年より山口大学バロック・チェンバー・アンサンブルを学生らと共に立ち上げ、山口での音楽活動にも力を入れている。



ハイジ Heidi (語り)

1971年生まれ。2014年インディーズ落語家として活動開始。全国各地で精力的に落語会を開催している。FMサンサンきらら『ハイジの落語日和』毎週木曜日16:00~16:55好評放送中。



ハタス Hatasu (パーカッション)

16歳でドラムをはじめ。C-zoneドラマーとして、アクティビティ浜松にて、Japan open全国大会に出場。プログレッシブバンドKADATHのドラマーとして、東京、関西を中心にライブ活動中。ボーカルやソレイユトリオ等のサポートを積極的に行っている。久原朗揮、菅沼孝三各氏に師事。



YUKI (舞踊)

ソレイユトリオ 音楽で聴くシリーズ『竹取物語』『つるのおんがえし』『蝶々夫人』など数々のクラシックと日舞を融合したコンサートにも多数出演。パフォーマンスグループハピポム♪メンバー。

ソレイユトリオ

2014年結成。クラシックはもちろん、さまざまな曲をジャンルを超えて、オリジナルアレンジで演奏するクロスオーバートリオ。2018年山口ゆめ花博の公式アーティスト「ゆめ花クリエイターズ」の一員として、山口ゆめ花博のPR活動及び、会期を通して出演。秋篠宮ご夫妻が山口県に御成の際、御前演奏をする。また、文化庁「文化芸術による子供の育成事業」に参加。



脇淵 陽子(ピアノ)

山口市出身。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業 同大学院修了。2001年北九州芸術祭で全日空賞。名古屋を中心にソロ、声楽伴奏でコンサート出演。2008年に山口に帰郷。大学在学中よりさまざまな演奏家とコンサートを企画演奏。近年では文学と音楽をコラボさせたユニークなコンサート「音楽とお話で聴く」シリーズや、トークをしながら子どもから大人まで親しめるコンサートを開催し好評を得ている。また中原中也の詩に曲を付け新たな境地に挑む。ピアノを徳万良子、竹内正代、兼重直文、D. ヨッフエ、H. ミルヴィスの各氏に師事。声楽伴奏を大下久深子氏に師事。山口学芸大学非常勤講師。



平野 郁乃(ヴァイオリン)

名古屋市生まれ。名古屋市立菊里高等学校音楽科、同志社女子大学学芸学部音楽学科卒業。村田関子、林茂子、亀田美佐子、瀬崎明日香各氏に師事。名古屋を中心に演奏活動後、2010年より宇部市在住。2012、2013年の秋吉台ミュージックアカデミーヴァイオリンコース受講。防府市芸術演奏会、山口県芸術演奏会、宇部市市民音楽劇、宇部マテエココンサート、萩美術館・浦上記念館ロビーコンサート等演奏活動しながらヤマハ音楽教室「ポップス川上」指導者として後進の指導にも力を入れている。宇部ふるさと大使。歩きながら演奏する中四国・九州唯一のジプシーヴァイオリニストとしても、山口県内外で活動中。



吉岡 歌子(フルート)

大阪音楽大学音楽学部器楽科(フルート専攻)卒業。北村かよ、曾根亮一、待永望、飯嶋豊、金昌国の各氏に師事。2012年より宇部フロンティア大学付属香川高等学校の非常勤講師に就任。フルートフェスタ山口実行委員。第25回日本クラシック音楽コンクールにて優秀指導者賞受賞。2017年3月ドイツ・ミュンヘン音楽大学で開かれたドイツ・フルートフェスティバルで、日本のプロ・フルートオーケストラ「煌きフルートオーケストラ」のメンバーとして演奏。現在、山口県光市、山口市で『吉岡歌子フルート教室』を主宰するほか、学校や各種イベントでの演奏、自主企画コンサート、第41回山口県芸術演奏会など、県内外で積極的に演奏活動を行っている。